

# 赤潮情報（4）

令和5年7月21日

各漁業協同組合長 殿

福岡県水産海洋技術センター  
豊前海研究所長

7月21日（金）に各地の漁港で調査を行った結果、有害プランクトンの一種シャットネラ属が一定量確認されましたが、着色は認められませんでした。

また、カレニア ミキモトイについては今回確認されませんでした。

## 【結果】

○シャットネラ属の1ml当たりの最大密度は39細胞でした。

シャットネラ属は1mlあたりおよそ100細胞程度に増えると魚がへい死する恐れがあるプランクトンです。

## <今後の対応>

○今後の天候や海況によっては、増殖することも考えられます。

○研究所では引き続き調査を実施しますので、今後の情報にご注意下さい。

※漁業被害、海面の着色などがみられましたら、

豊前海研究所(0979-82-2151、担当:恵崎、後川)までご連絡下さい。

# 漁場調査結果

図1 シャットネラ属の細胞数（表層のみ）

赤潮調査	調査日： 2023/7/21
沿岸域調査	対象種： <i>Chattonella</i> 属

調査点	細胞数/ml	
	表層	底層
① 田野浦		
② 柄杓田		
③ 恒見		
④ 吉田		
⑤ 松山		
⑥ 苅田本港		
⑦ 苅田南港		
⑧ 蓑島	3	
⑨ 沓尾	10	
⑩ 稲童	0	
⑪ 西八田		
⑫ 八津田	13	
⑬ 椎田		
⑭ 松江浦	11	
⑮ 八屋	2	
⑯ 宇島	39	
⑰ 吉富	4	
⑱ 宇島港	21	

